

いつか花咲く日のために

平成23年10月18日

広島市立中島小学校

校長だより 第6号

子どもたちの心に種をまき、水を与え、光を与え、栄養を与え

あせらず、あわてず、あきらめず、花の咲く日を待ちたいと、

この題をつけました。



「忍者もびっくり！

歩きじょうず・待ちじょうずな1年生」

「音なしの構え」という表現があります。今年の1年生は、まさしくこの構え。

北校舎の廊下は走るには、もってこい。幅といい、長さといいついつい走りたくなる廊下です。しかし、走り込んでいる1年生を見かけることは、あまりありません。

また、先日実施した視力検査でのこと。検査は、保健室で行いましたが、時間になっても声一つ聞こえません。校長室を出ると、保健室の壁に背中をつけ体操座りでじっとしているかわいい1年生の姿。その前を検査が済んだ子どもが、これまた静かに歩いて教室に向かっていました。

思わず、口をついて出た言葉。

「誰もいないのかと思った」。

本校の西校舎の廊下には、鉢植えの花が置いてあります。大きな声をだしながら廊下を走る子どもが多かったため、職員のアイデアで平成22年1月から設置したものです。鉢はあえて割れるものを使用しました。20鉢は割りました。

あれから1年9ヶ月が経った今、鉢が割れることも、花を植え変えることもほとんどありません。

廊下を静かに歩くというのは、自分も他者も安全・快適に過ごすためのマナーです。校内で身に付けたマナーを地域社会で発揮して欲しいと願っています。

1年生の皆さん、登下校の通学路も、学校の廊下のようにじょうずに歩こうね。

なかじまっ子の感性から生まれる「なかじま 五七五」

10月1日、まさしく秋晴れの下、無事運動会を終えることができました。
「★中島魂今こそ発揮★」をテーマに取り組んだ平成23年度の運動会。
運動場いっぱい響いた「タタタ タタタ タタタタッタ」。これこそが、
集った者皆の中島魂が一つになった瞬間。今も耳に心に残っています。
忘れない 心に残る 手拍子を 久松ひとみ

この間まで夏の暑さが続いていたというのに、秋は確かにやってきました。
過ぎた夏を懐かしく思いながら。
キレイだな 花火が上がる 夏の空 久保田こころ

さあ来い、スポーツの秋。
あきがきた うんどうかいが はじまるぞ 中高下 櫻
運動場に飛び交った応援の声・声・声。
応援団 白赤つけずに 応援だ 中山 亘

秋の到来とともに。
あきがきた かぜがふくよね すずしいね 占部 貴輝
あきがきた そろそろもみじが とびちるぞ 澤田愛里沙
あきがきた すずしいそよかぜ ふいてくれ 福原 悠斗
秋がきて こんどは 冬になってくる 實川 優絵

情景を目に浮かべながら。
しずかさや たたみにこぼれる つきあかり 門脇 友晴

心躍る、新しい出会いに。
転校生 はやくなりたい 友達に 木村 壮芳

地藏尊祭りでの美しい友情に触れて。
Mちゃんと 並んで拝む 地藏尊 詠み人知らず

では、ここで、先生たちの「今時五七五」をお楽しみください。
うろこ雲 夕やけ染まる 景色かな 麻尾 康弘
癒される みんなをつなぐ その笑顔 舛原 美幸
虫の音を 遠くに聞きつつ 読書する 野口八千代
秋の旅 仲間とともに 笑顔咲く 坂田 哲也
あと何日 指折り数える 旅行の日 佐島 愛季